

「登山の魅力は達成感」

と話すのは 信藤一郎さん(頼原)。

大万木山には、季節関係なく年12回を目標に登っています。平成14年から登り始めて、仕事を退職してからは、ほぼ毎年このペースで登っています。昨年は14回登りました。春は鳥の鳴き声やサンカヨウ、秋は紅葉、冬は樹氷と魅力は多いですね。

登山者は町外の人が多く、案内を頼まれることも。サンカヨウの咲く時期と冬が特に多いです。冬山は、途中「引き返そうか…」と思うこともあるので登りきったときの達成感は特別です。



琴引山山頂からの眺め
まさにこれぞ絶景！(信藤一郎さん撮影)



山へ登るっ！

8月11日は「山の日」

今年のカレンダーの8月11日は赤い文字。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日として、今年から国民の祝日「山の日」の誕生です。

琴引山

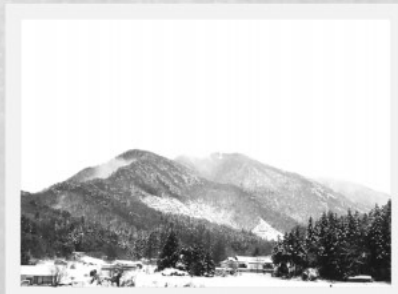
知っていますか？ 飯南の山

中国山地の脊梁部に位置する飯南町は、周囲を一千メートル級前後の山々に囲まれ、出雲神話や戦国時代の歴史に登場する山をはじめ、貴重な動植物が生息する自然環境が広がる山が数多くあります。

いつも見ている山にも、それぞれの特徴があるようです。町内の山々を、自然を満喫しながら、ゆっくりと頂ぎを目指してみたいかがですか。きつと、新しい発見があるのでは。山の日を前に、飯南町の代表的な「山」を紹介します。

おきのこうやま ① 沖の郷山 957.0m

旧頼原町と旧吉田村にまたがる山。頂上からは、東に大山、西に三瓶山、南に備後の連山、北に日本海を望む。鎌倉時代、後鳥羽上皇が隠岐の島に配流になった際、この山に登り日本海に浮かぶ隠岐の島を見て、山を「隠岐の望」と名づけたとされる。(諸説あり)



大万木山頂上付近の大ブナ(タコブナ)

おおよろぎさん ② 大万木山 1218.0m

広島県と島根県の県境に位置する。山頂付近に広がるブナの天然林は、新緑・盛夏・紅葉・樹氷いずれの季節もきれい。また、山頂付近にはサンカヨウの自生地が広がり、花の咲く5月には多くの登山者が集う。登山道や山頂からは、三瓶山、大山、さらには隠岐の島が見えることも。

ことびきさん ③ 琴引山 1013.4m

出雲国風土記にも登場する山。頂上のスペースは狭いが、360度パノラマの眺望は絶景。頂上付近には、琴弾山神社がある。「旧暦の10月、全国の神々は琴引山に降臨し、神戸川を下り、稲佐浜から出雲大社に集まる」という言い伝えがある。



神秘的雰囲気が漂う琴弾山神社

きめかけさん ④ 衣掛山 631.0m

かつてこのあたりを支配していた赤穴氏の居城・瀬戸山城があり、当時の石垣跡が残る。戦国時代には大内・毛利の大軍に攻められながらも、大内軍を2か月もこの地に留め、大内軍の出雲攻略を失敗させる要因となった。



めがめやま ⑤ 女亀山 830.3m

島根県の自然環境保全地域に指定される山で、神戸川の源流がある。山頂付近には大径木のブナが残るほか、ギフチョウやミヤコアオイなど希少な動植物の生息地・自生地である。山頂には女亀山神社があり、玉依姫が祀られている。

